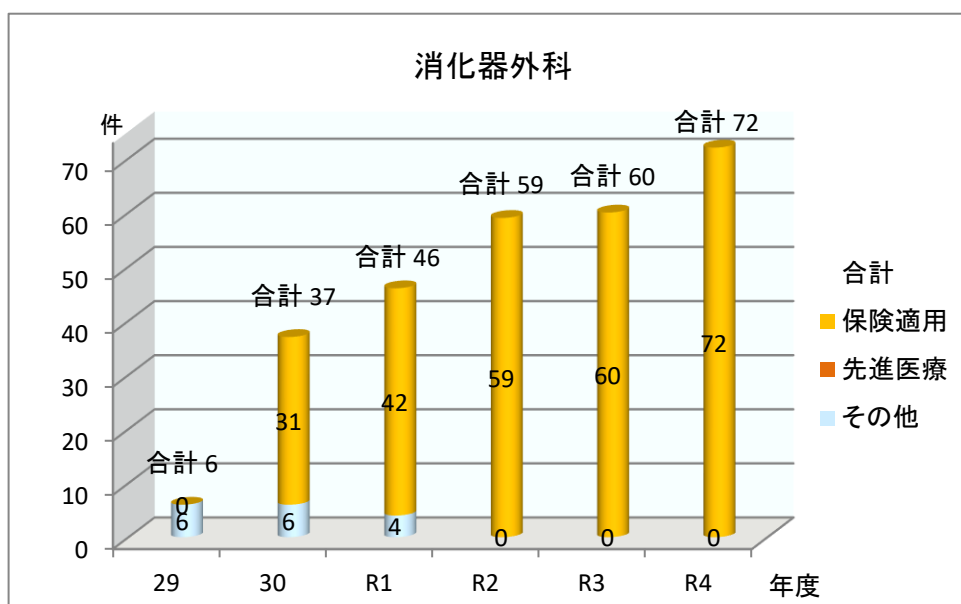


2 ダヴィンチ手術施行数

解説

本院では平成23年度からダヴィンチを導入しています。ダヴィンチ手術は、患者さんへの負担が少ない低侵襲の手術であり、早期の社会復帰が可能です。

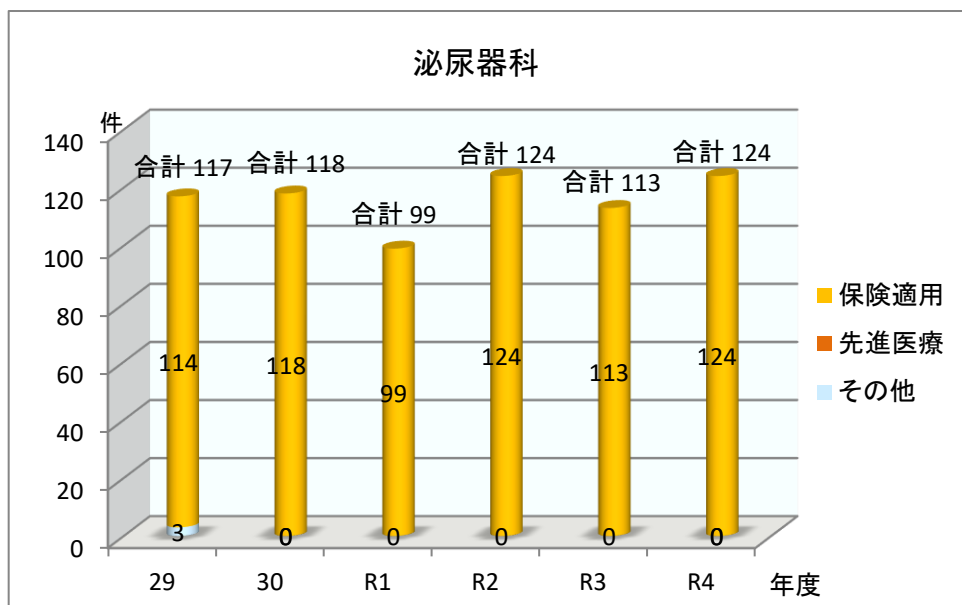
実績(消化器外科)



自己点検評価(消化器外科)

直腸癌、膵癌および胃癌に対してダヴィンチ手術を導入してきた。患者様へ低侵襲で安全な手術が提供できており、ダヴィンチ手術数は年々増加している。

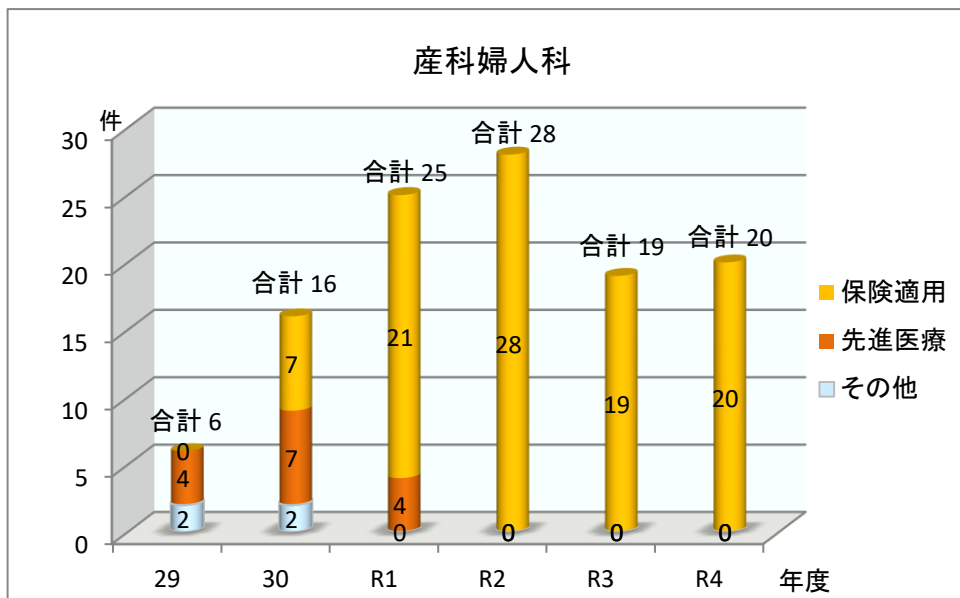
実績(泌尿器科)



自己点検評価(泌尿器科)

当院は症例見学認定施設になっておりロボット支援手術件数は年間100例強と安定しています。患者の負担が軽く合併症も少ないため低侵襲治療が実現できています。また手術教育にも有用で、当院では40名以上の術者を育成し、県内・県外の手術支援ロボット導入施設で活躍中です。

実績(産科婦人科)



自己点検評価(産科婦人科)

2018年4月から子宮体癌、子宮筋腫がロボット手術の保険収載となり、今後症例数の増加が確実に予想される。一方で早期子宮体癌に限定されているため、適応症例を厳格するため、医療者側の見識が必要であるとともに治療成績を随時検討する必要がある。当科は症例見学施設となっている。

定義

各年度1年間のダヴィンチ手術の実施数
※平成28年度より診療科別、先進医療・保険適用の有無別に構成変更。

算式

実施数